

# カリフォルニア州（南部）

Southern California

---

進出基礎情報

2019年3月

ジェットロ・ロサンゼルス事務所

---

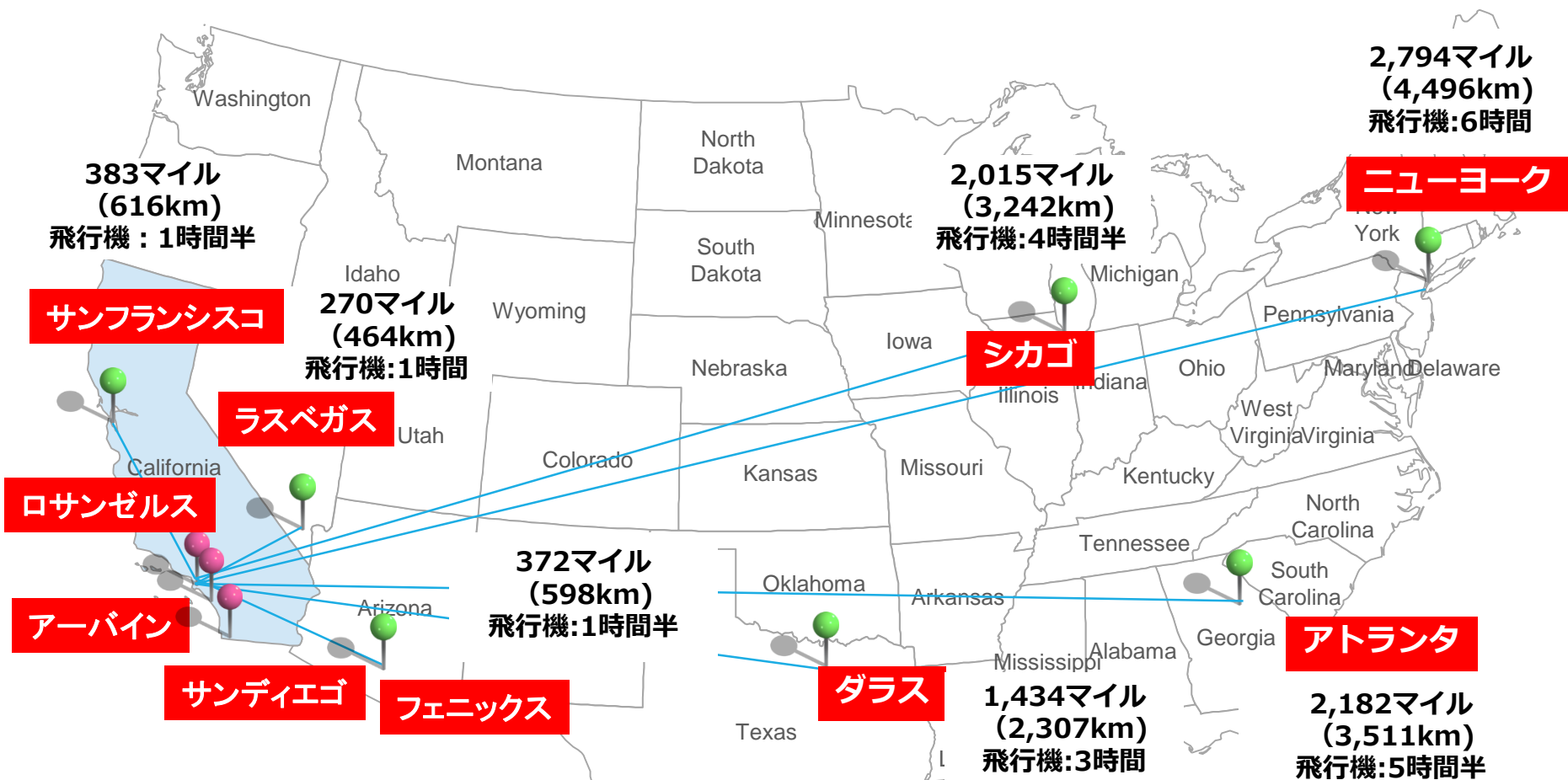
## 免責事項

1. 本調査報告書は、企業等の今後の事業展開に資する内部資料として活用いただくことを目的として提供いたします。本サービスで得た情報を無断で第三者に提供する行為は固くお断りします。転載・翻訳される場合は、必ずジェトロの許諾を得たうえで改変を一切行わず、調査資料等の名称・出所を明示してください。また、引用される場合は、改変を一切行わず当該情報の出所を明示して下さい。万が一、お客様が本規則を遵守せず、紛議が生じたとしても、ジェトロは一切責任を負わず、お客様に損害を賠償していただきます。
2. ジェトロは、できる限り情報の正確を期するよう努めますが、最終的な情報利用の採否はお客様の責任と判断によります。
3. ジェトロが提供した情報により直接、間接に関わらず生じた結果について、万が一、お客様が不利益を被る事態が生じた場合、ジェトロは一切責任を負いかねます。

# 目次

・ マップ	4
・ 政治・経済プロフィール	8
・ 産業構成の現状と今後の注力分野	10
・ 事業コスト	11
・ 人材	13
・ 企業進出例	14
・ 州レベルの取組み	15
・ ビジネス支援団体	16
・ 各種インセンティブ	19
・ 会社設立手続き	20

# 1. マップ(1): 米国における位置



ロサンゼルス：ロサンゼルス国際空港  
西海岸の主要空港で日本との直行便も豊富。日本から10時間程度のフライト。航空貨物の取扱いも多い

アーバイン：ジョン・ウェイン空港  
国内線のほかカナダとの直行便が運行。日本との直行便はなし

サンディエゴ：サンディエゴ国際空港  
日本から直行便を毎日運行。東京から10時間程度のフライト

# 1. マップ(2) : 米国西部地域における位置



(写真: Pixabay)

# 1. マップ(3):カリフォルニア州(南部)

## カリフォルニア州の地理

土地面積	40万3,517km <sup>2</sup> (全米3位)
高度	最高: 4,418メートル 最低: 海拔マイナス86メートル
地形	南部: 平地、海岸山地、砂漠 北部: 平地、海岸山地、山脈
気候	地中海性気候・ステップ気候
おもな見どころ	ヨセミテ国立公園 セコイヤ国立公園 ゴールデンゲートブリッジ ハリウッドなど
おもな見本市	<ul style="list-style-type: none"> <li>Verde Exchange (ロサンゼルス、1月) 環境テクノロジー <a href="https://www.verdexchange.org/">https://www.verdexchange.org/</a></li> <li>NAMM Show (アナハイム、1月) 楽器、録音、音響、舞台、照明等</li> <li>Medical Design &amp; Manufacturing (MD&amp;M) West (アナハイム、2月) 医療器具製造関係 <a href="https://mdmwest.mddionline.com/">https://mdmwest.mddionline.com/</a></li> <li>Natural Products Expo West (NPEW) (アナハイム、3月) ナチュラル製品: 有機食品、エコ製品、等 <a href="https://www.expowest.com/en/home.html">https://www.expowest.com/en/home.html</a></li> <li>American Film Market (サンタモニカ、11月) 映像作品 <a href="https://americanfilmmarket.com/">https://americanfilmmarket.com/</a></li> </ul>

〔出所〕米商務省国勢調査、JETRO世界の見本市・展示会情報(J-messe)などに基づき作成。



ロサンゼルス港湾 (コンテナ貨物取扱量全米1位)  
ロングビーチ港湾 (同2位)

# 1. マップ(3):カリフォルニア州(南部)



## ロサンゼルス (Los Angeles) 郡の地理

土地面積	10,484km <sup>2</sup>
中心地高度	87メートル
気候	地中海性気候・ステップ気候 (平均年間降雨日数36日)
気温	最高平均摂氏26.1度 (8月) 最低平均摂氏10.6度 (12月)
交通	インターステート10 (東西) と405 (南北) が交差。その他 110、710、605、5 (南北) や210、105 (東西) など
空港	ロサンゼルス国際空港
おもな見どころ	ハリウッド ビバリーヒルズ サンタモニカ・ピア マリブなどのビーチ ゲティー・センター など

## オレンジ郡 (Orange County) 郡の地理

土地面積	2,048km <sup>2</sup>
中心地高度	23メートル
気候	地中海性気候・ステップ気候 (平均年間降雨日数35日)
気温	最高平均摂氏28.3度 (8月) 最低平均摂氏8.3度 (12月)
交通	インターステート405、5 (南 北)
空港	ジョン・ウェイン空港
おもな見どころ	ディズニーランド ディズニーカリフォルニア・ アドベンチャー ノッツ・ベリー・ファーム ハンティントン、ラグナ・ ビーチなど

## サンディエゴ (San Diego) 郡の地理

土地面積	10,895km <sup>2</sup>
中心地高度	18メートル
気候	地中海性気候・ステップ気候 (平均年間降雨日数43日)
気温	最高平均摂氏24.4度 (8月) 最低平均摂氏8.9度 (12月)
交通	インターステート5、805、 15 (南北) と8 (東西) が交 差
空港	サンディエゴ国際空港
おもな見どころ	バルボア・パーク サンディエゴ動物園 USSミッドウェー博物館 メキシコとの国境など

(写真: Pixabay)

〔出所〕 商務省国勢調査、Vacation Idea, Weather.com, US Climate Dataなどにに基づき作成

## 2. 政治・経済プロフィール(1): 州

- ✓ カリフォルニア州は人口、経済規模共に全米最大。各国GDPとの比較では、世界5位の英国を上回る。
- ✓ 2019年1月に就任したギャビン・ニューサム知事は、生活費高騰・住宅不足対策、格差のない経済成長、不法滞在者を含む移民への医療保険適用拡大、LGBTの権利獲得などを推進。

### 主な経済指標

項目		全米ランク
人口 (18年7月1日)		3,955万7,045人 1位
名目GDP (18年2Q)		2兆9,353億ドル 1位
実質GDP成長率 (18年2Q)		3.7% 26位
輸出 (2017年)	輸出額	1,720億1,200万ドル 2位
	主要製品	航空機・部分品、半導体デバイス用機器、ダイヤモンド
	主要輸出先国	メキシコ、カナダ、中国 日本は4位
輸入 (2017年)	輸入額	4,405億7,600万ドル 1位
	主要製品	乗用車、携帯用の自動データ処理機械 携帯電話
	主要輸入先国	中国、メキシコ、日本は3位
世帯所得中央値 (17年)		67,169ドル 10位
民間雇用数 (18年12月時点)		1,959万3,000人
失業率 (18年12月時点)		4.2%

〔出所〕米商務省国勢調査、米商務省経済分析局データ、米労働省労働統計局データなどに基づき作成。

(参考) [ビジネス短信「カリフォルニア州は世界5位の英国を超える経済規模に」](#) (2018年5月15日)

### 州知事プロフィール

州知事	ギャビン・ニューサム (Gavin Newsom)
年齢	51歳
政党	民主党
任期	2019年1月～2023年1月 (1期目)
政策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カリフォルニアの生活費用、特に住宅価格の高騰への対策。格差のない経済成長を目指し、ホームレス対策にも注力。</li> <li>・米国初となる6カ月にわたる有給育児休暇の義務化提案。</li> <li>・不法滞在移民含めた低所得者向けの健康保険補助金。</li> <li>・州保険制度改革など。</li> </ul>

〔出所〕州知事室ウェブサイト等に基づき作成



## 2. 政治・経済プロフィール(2): 主要都市

- ✓ アーバインを含むロサンゼルス広域都市圏は、人口、経済規模共にニューヨークに次ぎ全米2位。インドネシア一国より大きな経済規模。サンディエゴと共に一大経済圏を形成している。
- ✓ ロサンゼルスのアジア系及びヒスパニック系人口比率は全米平均の3倍と高く、多様で巨大な市場が存在。

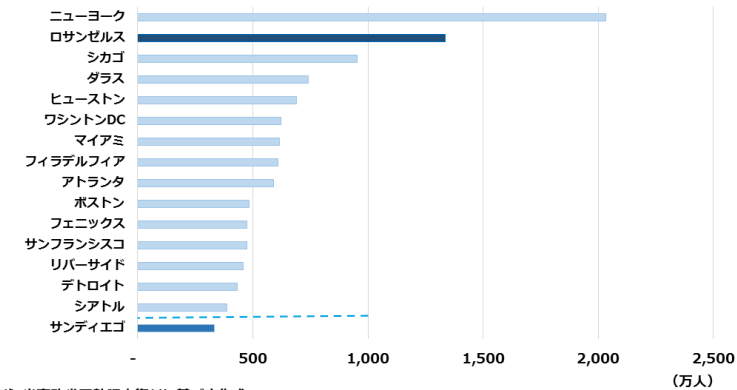
### 主な経済指標

項目	ロサンゼルス	アーバイン	サンディエゴ
人口 (17年7月1日時点)	1,335万3,907人 (全米2位)		333万7,685人 (全米17位)
名目GDP (17年)	1兆437億ドル (全米2位)		2,318億ドル (全米17位)
実質GDP成長率 (17年)	2.8% (全米90位)		2.2% (全米148位)
輸出額 (17年)	637億5,289万ドル (全米3位)		186億3,709万ドル (全米19位)
世帯所得中央値 (17年)	6万1,015ドル	8万1,851ドル	7万588ドル
民間雇用数 (18年10月時点)	493万9,200人	158万9,200人	156万600人
失業率 (18年10月時点)	4.7% (全米3.5%)	2.9% (全米3.5%)	3.3% (全米3.5%)
人種構成 (17年)	白人 約 54.8% ヒスパニック 約48.4% アジア 約16% 黒人 約9.3%	白人 約 65.5% ヒスパニック 約34.2% アジア 約21.9% 黒人 約2.4%	白人 約 75.5% ヒスパニック 約33.4% アジア 約14.2% 黒人 約6.3%

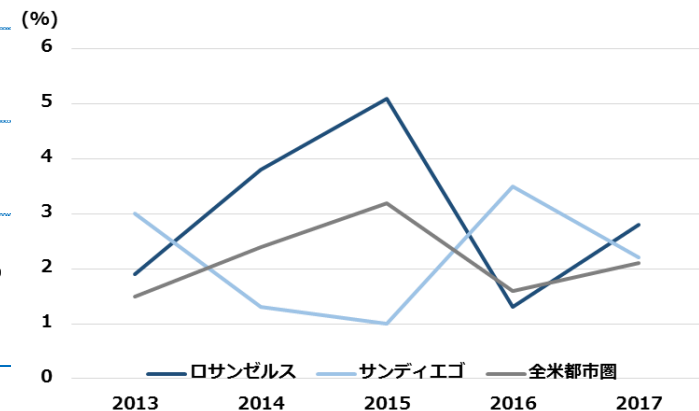
〔注〕 広域都市圏・都市圏データ。

〔資料〕 米商務省国勢調査、米商務省経済分析局データ、米労働省労働統計局データなどに基づき作成。

### 上位広域都市圏人口



### 実質GDP成長率の比較



# 3. 産業構成の現状と今後の注力分野

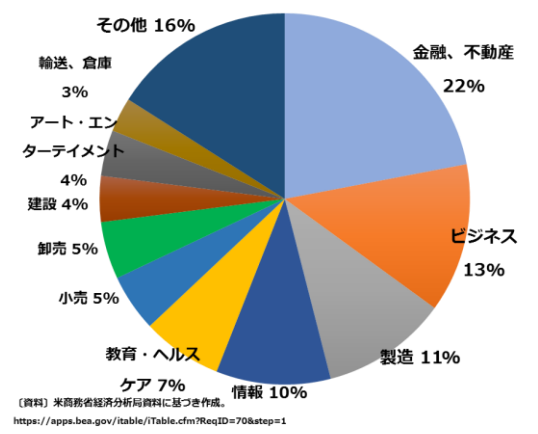
- ✓ ディズニー、製薬のアムジェン、電子部品のクアルコムなど世界的大手企業が集まる。
- ✓ ロサンゼルスやサンディエゴ地域には、航空宇宙、医療・ヘルスケア、エンターテインメント、デジタルメディア、物流などの様々な産業クラスターが見られる。

## 南カリフォルニアに本社を置く大手企業

ランキング	企業名	産業	連結販売額 (17年会計年度)	雇用者数
55	Disney	エンタテインメント	551億1,370万ドル	19万9,000名
130	Amgen	製薬	228億4,900万ドル	2万800名
133	Qualcomm	半導体・電子部品	222億9,100万ドル	3万3,800名
152	Molina Healthcare	ヘルスケア	198億8300万ドル	2万名
164	AECOM	建築デザイン	182億340万ドル	8,700名
207	CBRE Group	商業用不動産	142億960万ドル	8万名
244	Edison International	ユーティリティ	123億2,000万ドル	1万2,521名
253	Farmers Insurance Exchange	保険	120億7,180万ドル	1万3,015名

(出所) Fortune500に基づき作成。

## 産業別GDP内訳 (17年)



## ロサンゼルス郡の今後の注力分野



(資料) ロサンゼルス郡政府資料に基づき作成

# 4. 事業コスト(1):賃金

- ✓ 南カリフォルニア都市圏の賃金・給与水準は、他の主要都市と比べてやや高い。
- ✓ 州の最低賃金は、2019年1月時点で時給12ドル（従業員26名以上）。毎年段階的に引き上げられ、2022年に時給15ドルへ達する予定。州よりも高い水準を設定している市もある。2019年1月時点で、ロサンゼルス市は13.25ドル（従業員26名以上）、アーバイン市（従業員26名以上）及びサンディエゴ市は12ドル。

## 職業別月額賃金（17年、ドル）

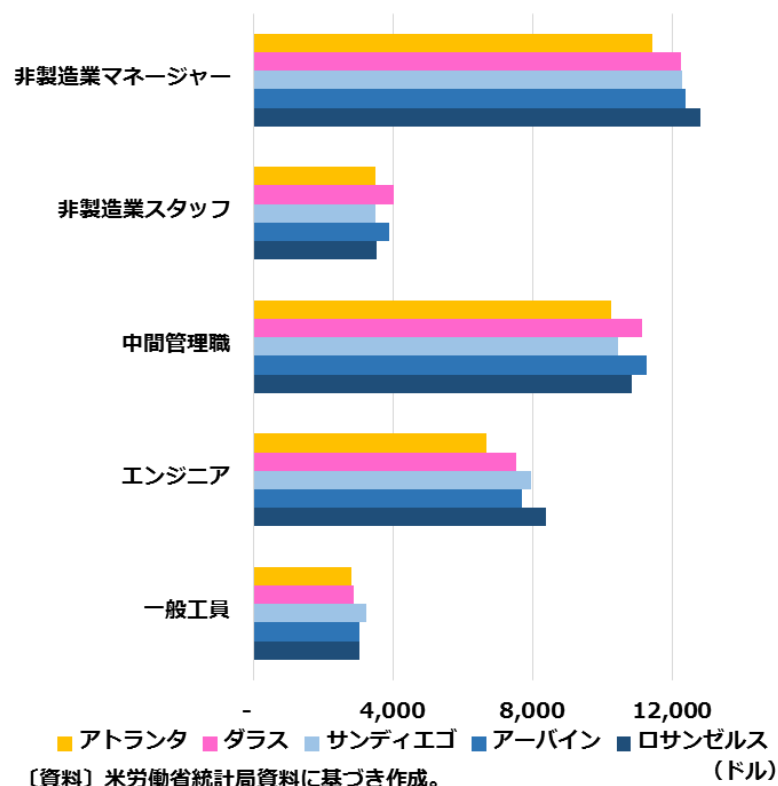
	ロサンゼルス		アーバイン		サンディエゴ	
	月額	上昇率	月額	上昇率	月額	上昇率
一般工員	3,023ドル	3.8%	3,035ドル	3.8%	3,250ドル	2.0%
エンジニア	8,392ドル	3.3%	7,713ドル	0.1%	7,946ドル	1.8%
中間管理職	10,850ドル	2.2%	11,282ドル	3.2%	10,452ドル	1.0%
非製造業 スタッフ	3,542ドル	0.9%	3,902ドル	-0.2%	3,493ドル	1.9%
非製造業 マネージャー	12,820ドル	2.2%	12,389ドル	6.5%	12,307ドル	-3.1%
店舗スタッフ (アパレル)	2,497ドル	0.6%	2,573ドル	-1.1%	2,598ドル	4.0%
店舗スタッフ (飲食)	2,463ドル	2.8%	2,511ドル	0.9%	2,838ドル	-2.7%
法定最低 賃金	LA市（社員26名以上） 18年7月～ 13.25ドル/h 19年7月～ 14.25ドル/h 20年7月～ 15.00ドル/h		CA州レート適用 (社員26名以上) 19年1月～ 12ドル/h/h 20年1月～ 13ドル/h 21年1月～ 14ドル/h 22年1月～ 15ドル/h		サンディエゴ市 19年1月～ 12ドル	

〔注〕 賃金は都市圏データ。

〔出所〕 労働省統計局資料などに基づき作成。

（参考） 調査レポート「カリフォルニア州労働関係法 2019年の主なトピック」（2019年1月）

## 主要都市圏賃金との比較 (17年、月額、ドル)



# 4. 事業コスト(2): 賃料・公共料金

## 主要都市の賃料・公共料金

項目	都市	料金	備考
工業団地賃料 (平方メートルあたり、月額)	ロサンゼルス	7.96ドル	18年第4四半期前年比5.7%増
	アーバイン	10.01ドル	18年第4四半期前年比6.9%増
	サンディエゴ	12.27ドル	18年第4四半期前年比14%増
事務所賃料 (平方メートルあたり、月額)	ロサンゼルス	34.12ドル	18年第4四半期前年比4.5%増
	アーバイン	31.11ドル	18年第4四半期前年比4%増
	サンディエゴ	29.28ドル	18年第4四半期前年比3%増
店舗スペース賃料 (平方メートル、月額)	ロサンゼルス	22.39ドル	18年第4四半期前年比2.5%増
	アーバイン	22.92ドル	18年第4四半期前期比3.6減
	サンディエゴ	26.26ドル	18年第4四半期前年比5.73%増
電気 (キロワット時あたり)	ロサンゼルス	0.183ドル	19年1月
ガス (サームあたり)	ロサンゼルス	1.337ドル	19年1月
水道 (1m <sup>3</sup> あたり)	ロサンゼルス	2.25~3.25ドル	19年1月 (メーター5/8"-3/4" サイズ)

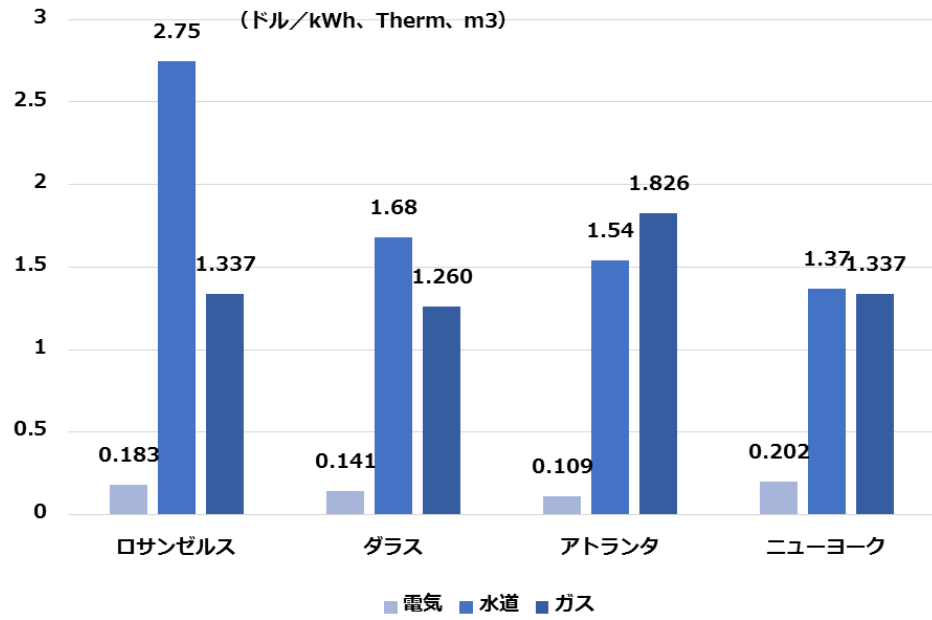
〔出所〕 CBRE各種資料、米労働省統計局資料（電気・ガス料金）ロサンゼルス市、各都市水道局（水道料金）に基づき作成

## 主要州との所得税・売上税の比較

		カリフォルニア州	テキサス州	ジョージア州	ニューヨーク州
法人所得税 (表面税率)	連邦	21%			
	州	1.5~10.84%	0.375%~0.75%	6.0%	6.5%
個人所得税 (表面税率)	連邦	37.0%			
	州	1.0%~12.3%	なし	1.0%~6.0%	4.0%~8.82%
売上税	州	8.55%	8.19%	7.23%	8.49%

〔注〕 売上税は州税に郡・市税の平均値を加えたもの。  
〔出所〕 米内閣蔵入庁、Tax Foundataion、各州政府機関資料などに基づき作成。

## 主要都市との公共料金の比較



※他の主要都市の投資コストについてはJETRO「投資コスト比較」を参照。  
<https://www.jetro.go.jp/world/search/cost.html>

# 5. 人材

✓ 世界的に有名な大学が、工学、サイエンス、医療、経営など幅広い分野で人材を輩出している。

(例) 定評があるのは、Engineering分野でCAL Tech, UCLA, Harvey Mudd, USC。映画・エンタメ分野でUSC, UCLA, LMU, Chapman。ビジネス分野でUCLA, USC, UCI, Pepperdine。医療関連でUCLA, UCI, UCSDなど。

## 人材確保・育成のための各種プログラム

プログラム名	概要
ストロング・ワークフォース・プログラム Strong Work Force Program	州内の労働者のスキル格差を減らし、低所得労働者を全体的に中堅労働者へと引き上げることで、州の生産性を向上させることを目標としたプログラム。コミュニティカレッジと企業が協力し、より生産性の高い人材を育成するためにトレーニングやカリキュラム作成の協力をを行う。 <a href="https://doingwhatmatters.cccco.edu/StrongWorkforce.aspx">https://doingwhatmatters.cccco.edu/StrongWorkforce.aspx</a>
従業員トレーニングパネル Employment Training Panel	州の雇用者によって支払われている雇用訓練税に基づき州政府機関が運営している労働者支援プログラム。雇用者は賃金水準など一定の条件を満たす従業員に対する研修費用を返還してもらうことができる。州内で失業率の高い分野、中小企業や雇用主を支援するための他の各種インセンティブプログラムも提供している。 <a href="https://etp.ca.gov/program-overview">https://etp.ca.gov/program-overview</a>
ワークフォース・アクセレーター基金 Workforce Accelerator Fund	州政府の労働力開発委員会と雇用開発局の提携による求職者のための雇用および再雇用戦略のプロジェクト。教育と労働力のギャップを埋める様々な革新的戦略やシステム、サービスに対して資金を提供する。特に長期失業者、障害者、低所得労働者および移民の求職者などのスキル開発、雇用および再雇用を促進。 <a href="https://cwdb.ca.gov/initiatives/workforce-accelerator-fund">https://cwdb.ca.gov/initiatives/workforce-accelerator-fund</a>
ジョブ・センター America's Job Center of California	州政府の労働力開発局と民間機関によって提供されるカリフォルニア雇用者、労働者向けサービスを提供するサービスセンター。ロサンゼルス市内だけでも5カ所あり、各センターでは雇用者向け求職者検索、労働者のスキル判定、労働者研修サポートサービスを提供している。また、求職者向け職業斡旋サービスも行っている。 <a href="https://www.edd.ca.gov/Office_Locator">https://www.edd.ca.gov/Office_Locator</a>

〔出所〕 州労働力開発局、労働開発委員会などの資料に基づき作成。

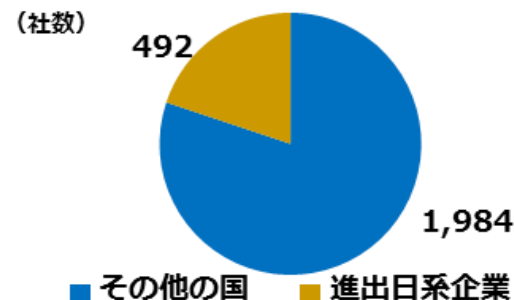
(参考)「[エコシステム調査～ロサンゼルス編～\(P.24\)](#)」(2018年3月)

# 6. 企業進出例

企業名	製品・サービス	概要
トリチウム Tritium	EV充電ステーション	2001年にオーストラリアで設立された同社は、EV用の世界最小の高速直流充電器の開発と販売に成功した後、市場の多様化を図る。2015年、米国内EVネットワークのCharge Pointとの提携を期に米国拠点設立を検討。2017年、WTCLAによる不動産代理店紹介や市関係者の紹介などのサポートを受け、初の海外拠点をトーランス市に設立。現地雇用者を中心とするテクニカルサポート、組立、製造、研究開発の拠点となり、米国における資金調達、業務提携を容易にした。2018年3月、EVバス製造Proterraから57台のバス製造を受注。 <a href="https://www.jba.org/wtcla-message/">https://www.jba.org/wtcla-message/</a>
スタンレー電気 Stanley Electric	自動車機器、LED照明、電子機器製造・販売	米国ではオハイオ州、ミシガン州の製造拠点で主に自動車用照明製品を供給。91年から南カリフォルニア（現在はアーバイン市）に調達販売拠点を設立しLEDの多用途化を促進。南カリフォルニアの利点である港湾と輸送へのアクセスの良さ、可能性のある市場の大きさ、新技術が生まれるシリコンビーチやシリコンバレーといった革新的な地域への近さ、地域の照明業界の活気などを生かす。グリーンテクノロジーの採用に熱心なカリフォルニア州では効率性の高い照明装置が求められていることも追い風に。自動車用照明以外にも、一般照明、屋外照明、建築用照明、港湾でのマスト照明など多岐に及ぶ。2016年12月から同社の照明がナイアガラの滝のイルミネーションに採用された。 <a href="https://wtcla.org/resources-press-and-news/foreign-owned-firms-in-southern-california-stanley-electric">https://wtcla.org/resources-press-and-news/foreign-owned-firms-in-southern-california-stanley-electric</a>
L3 Technologies	防衛・航空	事業コストを理由に一度は北カリフォルニアから州外への移転を決定。しかし、南カリフォルニアの関係者に相談した結果、2017年後半に州内のトーランス市に移転。ロサンゼルス郡経済開発公社（LAEDC）やトーランス市などに相談した結果、従業員研修パネル（研修費用の還付）や公共料金の優遇措置を受けることが可能に。また、州所得税の控除（5年間で100万ドル）も適用。さらに、トーランス市長との会談で初年度の事業免許費用3万5,000ドルの免除を受けるなど、多くのインセンティブを得る。 <a href="https://siteselection.com/issues/2018/jul/why-aerospace-companies-are-thriving-in-california.cfm">https://siteselection.com/issues/2018/jul/why-aerospace-companies-are-thriving-in-california.cfm</a>

〔出所〕 各種報道に基づき作成。

## 進出外国企業数（16年時点）



〔注〕 資本比率50%海外外国企業に占める日系企業数。

〔資料〕 米商務省経済分析局データ。

## 進出日系企業例

企業名	業種	場所
近畿車輛	車両製造	パームデール市
ホンダ	自動車販売、R&D	トーランス市
ヤクルト	食品製造・販売	ファウンテンバレー市
オタフクソース	食品販売	サンタフェスプリングス市
鴻池運輸	輸送・倉庫	サウスゲート市
マツダ	自動車販売	アーバイン市
京セラ	電子機器、セラミックス等	サンディエゴ市
武田薬品工業	製薬研究	サンディエゴ市
DAISO	生活雑貨販売	州内各地
ラウンドワン	娯楽	州内各地

〔出所〕 各社ウェブサイトなどに基づき作成。

〔参考〕 調査レポート「南カリフォルニア日系企業実態調査」（2018年7月17日）

〔参考〕 ビジネス短信「日系企業が雇用者数・企業数で3年連続1位」（2018年5月28日）



# 7. 州レベルの取組み

- ✓ カリフォルニア州は他州よりも厳しい規制を設ける場合があるが、課題を解決する技術を提供できる事業者や他社に先駆けて基準をクリアする事業者にはビジネス機会となりうる。

分野	名称	概要
環境	再生可能エネルギーポートフォリオ基準 California Renewables Portfolio Standard (RPS)	2045年までに電力供給の100%を再生可能エネルギーとすることを目標とする。この基準はカリフォルニア公益事業委員会（CPUC）とカリフォルニアエネルギー委員会の共同で管理されている。 <a href="http://www.cpuc.ca.gov/RPS_Overview/">http://www.cpuc.ca.gov/RPS_Overview/</a> (参考) ビジネス短信「2045年に再生エネルギー・カーボンによる発電比率100%を目指す」（2018年9月4日）
環境・自動車	排出ガスゼロ自動車販売プログラム The Zero-Emission Vehicle (ZEV) Program	自動車製造業者に一定数のクリーンな自動車（電気自動車、水素燃料電池自動車、プラグインハイブリッド車）を販売することを義務付けることにより、長期的な温室効果ガス排出削減を目指す。ZEVの販売割合は2018年の4.5%から2025年の22%まで段階的に上昇する。州のスモッグ形成および温室効果ガス（GHG）排出量を制限するために導入されたAdvanced Clean Cars規制の一部。 <a href="https://ww2.arb.ca.gov/our-work/programs/zero-emission-vehicle-program">https://ww2.arb.ca.gov/our-work/programs/zero-emission-vehicle-program</a> (参考) ビジネス短信「自動車新燃費基準に関する公聴会が全米3地域で開催」（2018年10月3日）
環境・食品	プロポジション65（安全飲料水および有害物質施行法） Proposition 65 (Safe Drinking Water and Toxic Enforcement Act of 1986)	州では、がんや生殖障害などを引き起こす化学物質をリスト化しており、当該リストに掲載されている化学物質を含む製品を販売・流通させる場合には警告文の表示義務が課せられている。州独自の規制だが、自社の知らない流通経路で州内で販売される場合や、インターネットで販売される場合も事業者には規制対応の義務が課せられる。 <a href="https://oehha.ca.gov/proposition-65">https://oehha.ca.gov/proposition-65</a> (参考) ビジネス短信「加州法プロポジション65およびFSMAのセミナー開催」（2018年7月10日）
環境・住宅	2019年建築エネルギー効率基準 2019 Building Energy Efficiency Standards	建物のエネルギー効率性のために州エネルギー委員会が3年に一度改定する基準。2019年の改定では、全米で初めて新築住宅への太陽光発電システムの設置を義務付けたほか、断熱カバーの基準改定、換気システムの要件、非居住用照明の要件の4分野に重点を置くなど、高い費用対効果を意識した。 <a href="https://www.energy.ca.gov/title24/2019standards/">https://www.energy.ca.gov/title24/2019standards/</a> (参考) ビジネス短信「カリフォルニア州、2020年から新築住宅に太陽光発電システム設置を義務付け」（2018年5月16日）
情報・通信	カリフォルニア消費者プライバシー法 California Consumer Privacy Act (CCPA)	カリフォルニア州民の権利として、事業者が収集する個人情報のカテゴリーや一定の情報についての開示を要求する権利、個人情報共有される第三者についての開示を要求する権利、および事業者が収集した個人情報の削除を要求する権利などを認めている。2020年1月1日より施行予定。 <a href="https://oag.ca.gov/privacy/ccpa">https://oag.ca.gov/privacy/ccpa</a> (参考) ビジネス短信「カリフォルニア州、消費者プライバシー法の公聴会開催」（2019年1月28日）
インフラ	高速鉄道プロジェクト High Speed Rail Project	2008年から始まったサンフランシスコとロサンゼルスなどの都市を結ぶ高速鉄道建設事業。2018年時点で総事業費773億ドルと見積もられた巨大事業で、日本の鉄道技術もアピールしていたが、2019年2月、新知事により事業実施区間の大幅な縮小が発表された。 <a href="http://www.hsr.ca.gov/">http://www.hsr.ca.gov/</a> (参考) ビジネス短信「カリフォルニア州の新知事、高速鉄道計画を大幅縮小」（2019年2月20日）
雇用	カリフォルニア州会社法 California law Corporations Code Sections 301.3 and 2115.5	上場企業の取締役会に最低1名の女性を含めること。2021年7月までには5人以下の取締役会には2名、6人以上の取締役会には最低でも3名の女性を指名することを義務付け。雇用現場での男女格差の是正やダイバーシティの促進を進めている。 <a href="https://leginfo.ca.gov/faces/billTextClient.xhtml?bill_id=201720180SB826">https://leginfo.ca.gov/faces/billTextClient.xhtml?bill_id=201720180SB826</a> (参考) ビジネス短信「カリフォルニア州、上場企業に女性役員配置を義務化」（2018年10月3日）

【資料】カリフォルニア州政府資料、各紙などにに基づき作成。

# 8. ビジネス支援団体(1): 公的機関

機関名	概要	コンタクト
カリフォルニア州知事室経済開発局 The Governor's Office of Business and Economic Development	カリフォルニア州の人材開発、経済発展の各種プログラムで主導的役割を担う。起業支援から人材開発まで様々な支援サービスを提供。外国企業の同州への進出も支援しており、場所の選定からインセンティブの紹介などを無料で実施している。	Address: 1325 J Street, Suite 1800 Sacramento, CA Tel: +1-877-345-4633 <a href="http://www.business.ca.gov/">http://www.business.ca.gov/</a>
ワールドトレードセンターロサンゼルス World Trade Center Los Angeles	ロサンゼルス郡の企業の国際貿易やビジネス発展の支援をするとともに、外国からの投資の受け入れを支援する。	Address: 444 S Flower St, Los Angeles, CA 90071 Tel: 213-680-1888 <a href="https://www.wtca.org/about">https://www.wtca.org/about</a>
ロサンゼルス郡経済開発公社 Los Angeles County Economic Development Corporation	ビジネス関係者向けに、各種事業ライセンス取得支援、融資支援相談サービスなどを提供。ウェブサイトには、郡内88の市のインセンティブ情報や、補助金情報なども掲載されている。	Address: 444 S Flower St # 3700, Los Angeles, CA 90071 Tel: +1-213-622-4300 <a href="https://laedc.org/">https://laedc.org/</a>
ロサンゼルス市 City of Los Angeles	事業者向けページの「LAビジネスポータル」では、ビジネスの立ち上げ、事業形態や場所選び、事業者登録、資金相談、従業員などに役に立つ情報を提供しているほか、税務手続き、事業者登録手続き、市が公募している公共事業情報などをまとめて情報提供している。	Address: 200 N Spring St, Los Angeles, CA 90012 Tel: +1-213-473-3231 <a href="https://www.lacity.org/for-business">https://www.lacity.org/for-business</a>
オレンジ郡 Orange County	ビジネス立ち上げ時の企業登録、ビジネスライセンス取得、従業員雇用のアシスト、労働規則情報、資金援助情報などを提供している。	<a href="http://www.ocgov.com/business">http://www.ocgov.com/business</a> <a href="http://www.ocwib.org/business">http://www.ocwib.org/business</a> <a href="http://www.oconestop.com/index.html">http://www.oconestop.com/index.html</a>
アーバイン市ビジネスサポート Irvine Business Support	アーバイン市でのビジネス申請や各種ライセンスの受付、ゾーニングなど企業向け情報を提供。他の行政機関で受けられる各種サービスや商工会議所などの企業向けリソースの紹介も実施している。	Address: 1 Civic Center Plaza Irvine, CA 92606-5207 Tel: +1-949-724-6000 <a href="http://www.cityofirvine.org/work/doing-business">http://www.cityofirvine.org/work/doing-business</a>
サンディエゴ市経済開発局 San Diego City Economic Development Department	サンディエゴへの企業進出、企業立ち上げに関する情報や各種インセンティブプログラムなどの情報を提供している。	Address: 1200 Third Ave., 14th Floor San Diego, CA 92101 Tel: +1619-236-6700 <a href="https://www.sandiego.gov/economic-development">https://www.sandiego.gov/economic-development</a>

〔出所〕 各政府機関ウェブサイトなどにに基づき作成。



# 8. ビジネス支援団体(2): 商工会議所等

機関名	コンタクト	機関名	コンタクト
ロサンゼルス地域商工会議所 Los Angeles Area Chamber of Commerce	Address: 350 S. Bixel Street Los Angeles, CA 90017 Tel: +1-213-580-7500 Fax: +1-213-580-7511 URL: <a href="https://lachamber.com">https://lachamber.com</a>	南加日系商工会議所 Japanese Chamber of Commerce of Southern California	Address: 244 San Pedro St. #410 Los Angeles, CA, 90012 Tel: +1-213-626-3067 URL: <a href="http://www.jccsc.com/">http://www.jccsc.com/</a>
アーバイン広域商工会議所 The Greater Irvine Chamber	Address: 36 Executive Park, Suite 100 Irvine, CA 92614 Tel: +1-949-660-9112 Fax: +1-949-660-0829 URL: <a href="https://www.greaterirvinechamber.com/">https://www.greaterirvinechamber.com/</a>	サンディエゴ地域商工会議所 San Diego Regional Chamber of Commerce	Address: 402 W. Broadway #1000 San Diego, CA 92101 Tel: +1-619-544-1300 URL: <a href="https://sdchamber.org/">https://sdchamber.org/</a>
南カリフォルニア日系企業協会 Japan Business Association of Southern California	Address: 1411 W.190th St Suite220 Gardena CA 90248 Tel: +1-310-515-9522 Fax : +1-310-515-9722 URL: <a href="https://www.jba.org/">https://www.jba.org/</a>	サンディエゴ地域経済開発公社 San Diego Regional Economic Development Corporation	Address: 530 B. Street, 7th Floor San Diego, CA 92101 Tel: +1-619-234-8484 URL: <a href="http://www.sandiegobusiness.org/">http://www.sandiegobusiness.org/</a>
バイオコム BioCom	San Diego Address: 10996 Torreyana Rd #200, San Diego, CA 92121 Tel: +1-858-455-0300  Los Angeles: Address: 444 S Flower St #1780, Los Angeles, CA 90071 Tel: +1-213-943-2920 URL: <a href="https://www.biocom.org/s/">https://www.biocom.org/s/</a>	日系マキラドーラ協会 Japanese Maquiladora Association (JMA)	Address: 2320 Paseo De Las Americas, #216, San Diego CA 91254 Tel: 619-661-6120 URL: <a href="http://www.japanmaquila.com/index.html">http://www.japanmaquila.com/index.html</a>

〔出所〕各機関・団体のウェブサイトに基づき作成。

# 8. ビジネス支援団体(3): インキュベータ

## 1. LACI

LA市が設立したクリーンテクノロジーに関するスタートアップを支援する施設。  
URL: <https://laincubator.org/>

## 2. Science

EC、ブロックチェーン、メディア、モバイル分野などで次世代を担う企業を支援。  
URL: <https://www.science-inc.com/home.html>

## 3. Idea lab

パサデナ本社のインキュベータ。150超の企業を発掘、45件のIPO・買収達成。  
URL: <https://www.idealab.com>

## 4. Evo Nexus

アーバインおよびサンディエゴ拠点のインキュベーター。米系大手企業、日系企業の川崎重工や村田製作所などもパートナー。  
URL: <https://evonexus.org>

## 5. Viterbi Startup Garage

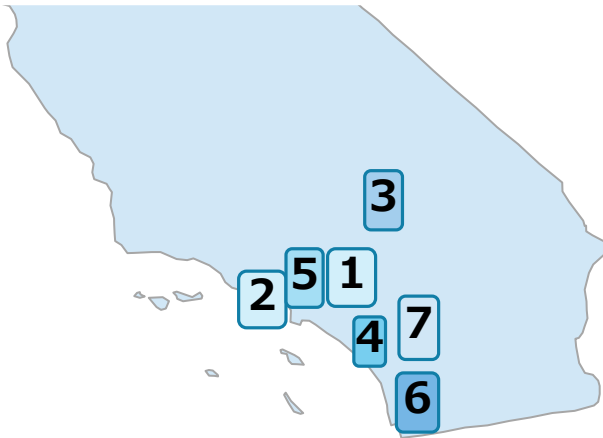
南カリフォルニア大学工学部の初期段階スタートアップ向けインキュベーター。  
URL: <https://viterbiinnovation.usc.edu/vsg/>

## 6. BioLabs San Diego

サンディエゴにあるライフサイエンス分野の新興企業向けインキュベーター。  
URL: <https://www.biolabs.io/location/san-diego>

## 7. Murrieta Innovation Center

医療テクノロジー分野に特化したムリエッタ市運営のインキュベーター。  
URL: <http://www.innovatemurrieta.org>



(写真: Pixabay)

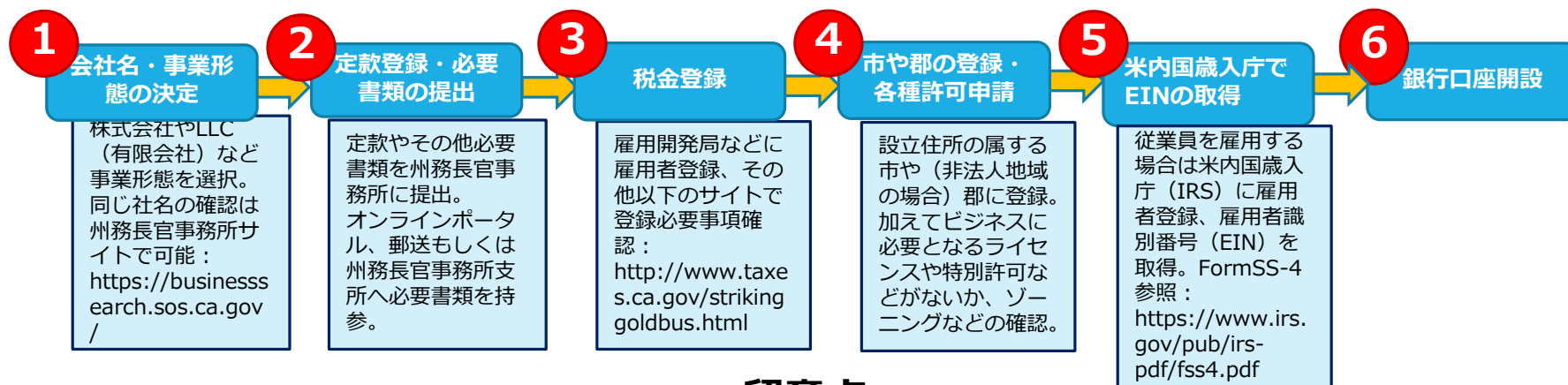
# 9. 各種インセンティブ

分野	概要	条件・申請方法
法人所得税控除 California Competes Tax Credit	雇用数、雇用内容および新規設備投資などの要素を元に州政府の審査を経て法人所得税の控除が受けられるプログラム。カリフォルニアに納税する法人であれば規模の大小を問わず申請することができる。	<a href="http://www.business.ca.gov/Programs/CaliforniaCompetesTaxCredit">http://www.business.ca.gov/Programs/CaliforniaCompetesTaxCredit</a>
エネルギー：売上税、使用税免除 Sales and Use Tax Exclusion (STE) Program	代替エネルギーや先進輸送技術を開発、製造する企業を対象に、購入品の消費税、使用税を免除する。カリフォルニア代替エネルギー・先進輸送融資局（CAEATFA）は随時申請を受け付けている。	<a href="https://www.treasurer.ca.gov/caeatfa/ste/application/index.asp">https://www.treasurer.ca.gov/caeatfa/ste/application/index.asp</a>
製造・R&D機材免税 Manufacturing and Research & Development Equipment Exemption	一定の条件を満たす製造業者もしくは研究開発者は、研究開発に必要な機材の購入・リースにあたり消費税もしくは使用税の一部免除が受けられる。特定の業務に従事しており、特定の資産を購入、適切な方法で使用するなどの条件がある。	<a href="https://www.cdtfa.ca.gov/industry/manufacturing-exemptions.htm">https://www.cdtfa.ca.gov/industry/manufacturing-exemptions.htm</a>
カリフォルニア製品表示プログラム California Made	カリフォルニア州で製造された製品の認知度を高め、購入を促進することを目的とするプログラム。カリフォルニア産として認定された製品は特定の製品ラベルを貼って販売することが可能。 そのほか、製造業者は、同州による製品のマーケティング、他企業とのネットワーキング、アドバザリーなど州政府機関による各種支援を受けることができる。	<a href="https://camade.ca.gov/">https://camade.ca.gov/</a> (認定条件： <a href="http://www.camade.ca.gov/#Requirements">http://www.camade.ca.gov/#Requirements</a> )
フィルム・テレビ税額控除プログラム Film & Television Tax Credit Program 2.0	州内で制作を行うTVプロジェクトと長編映画に対して税額控除を提供するプログラム。	<a href="http://film.ca.gov/tax-credit/">http://film.ca.gov/tax-credit/</a>
プロペル・サンディエゴ Propel San Diego	サンディエゴ地域の防衛産業を支援するための政府補助金。地域の6つの主要経済団体との提携を通じて、防衛産業のサプライチェーン構築のために関連製品やサービスを国防省に販売する企業を支援。	<a href="https://www.sandiego.gov/economic-development/resources/propel-sd">https://www.sandiego.gov/economic-development/resources/propel-sd</a>

〔出所〕 各ウェブサイトに基づき作成

# 10. 会社設立手続き

- ✓ 会社設立手続きはカリフォルニア州務長官事務所が管轄。詳細や手続きに必要な書類等は以下URLで確認可能：<https://www.sos.ca.gov/business-programs/bizfile/>



## 留意点

カリフォルニア州は他州に比べて従業員を保護する雇用法令が多いと言われており、従業員雇用の前から十分な準備と、雇用後も頻繁な法令順守の確認が必要となる。下記で最新の法令を確認：  
<https://labor.ca.gov/laborlawreg.htm>

郡や市によって最低賃金が異なったり、郡や市レベルでの規制（ライセンスが必要など）があるため、ビジネスを行う地区によって管轄政府に確認が必要。

会社設立後90日以内に初回の「Statement of Information」（年次報告書のようなもの）を州務長官事務所へ提出する。その後は年次で申請が必要。